

苫東立地企業懇話会会報



平成15年度第2回例会議事概要

平成15年度第2回例会が下記のとおり開催された。

日時	平成15年9月25日 12:00~13:00
場所	苫小牧市テクノセンター会議室（苫東柏原地区）
出席者	立地企業27社29名、苫小牧市テクノセンター1名、(財)道央産業技術振興機構1名 北海道開発局室蘭開発建設部 苫小牧港湾建設事務所1名、早来町土地開発公社1名 (株)苫東 10名（計43名）

1 盗難被害について

- (株)スガテックから2トントラックの盗難、村上鉄筋(株)から事務所荒らし（盗難被害なし）について報告があった。市内で同様な犯罪が頻発していることから、十分な注意が必要。
- 事務局としても、苫東地域のセキュリティの確保について、皆様のご意見をいただきながら、勉強していきたいと考えているので、よろしく願いたい。

2 最近の話題

「サニックスエナジー 本格運転開始」

株式会社サニックスエナジー苫小牧発電所 楠田所長

- 北海道電力と買電契約が成立し、本格的な営業発電が開始された。10月21日には、これを記念して発電所の「竣工式」を行うことになった。今後ともよろしく願いたい。

- **日時** 平成15年10月21日（火）10時から
- **場所** (株)サニックスエナジー苫小牧発電所

「苫小牧東部地域利用アイデア募集」審査結果

エイト建設株式会社 矢部会長

- 苫小牧商工会議所の建設部会が主体となって、今年4月から6月の間に一般公募を行った。
- 予想以上の反応があり、全国から一般の部については105作品、学生の部については35作品の応募があった。
- 8月4日に入選作品の選考を行い、同月26日にグランドホテルニュー王子で表彰式を行った。
- 全作品に目を通ささせていただいたが、入選作以外にも優れたアイデアが数多くあり感心した。
- これらすべてのアイデアを、今後の苫東開発の参考にしていかなければならないと考えている。

※商工会議所のHPで入賞者の作品を閲覧できます。
(<http://cci.tomakomai.or.jp/toubu/toubukecka.htm>)

「苫小牧東港の情勢について」

室蘭開発建設部苫小牧港湾建設事務所 上西所長

- 苫小牧港は開港40年を迎え、現在は工業・流通の拠点港となっている。
- しかし、過去の「苫東計画の破綻」のイメージから、東港整備の必要性を問うような考えを持つ方もいる。

- また、現在の港湾計画は常に効果を検証しながら投資をしていく形にならざるを得ない状況にある。
- そこで、港湾整備による経済効果は、極めて大きなものであることを証明するため、港の利用や建設により生じた「利用効果」、「波及効果」、「事業効果」などをデータとして示すとともに、数量的に示すことが困難な社会的効果についても定性的効果として表すこととした。
→パンフレット「みなとが運ぶ地域の未来 苫小牧港整備効果」
- これらの分析を行うことで、今後の課題や求められる対応を整理し、将来の苫小牧港の整備方針の検討に役立てていくことにしている。

「NTT Bフレッツ」のサービス提供について

事務局

- 昨年12月の第3回例会において、村上鉄筋(株)と西田鉄工(株)から要望があったインターネット回線のブロードバンド化については、これまで懇話会及び苫小牧市からNTT苫小牧支店に対し要請活動を行ってきたが、この度、柏原地区にNTTの「Bフレッツ（光ファイバー）」サービスが提供されることになった。
- 11月28日にサービスが開始される。
- 来週以降、NTT苫小牧支店が柏原地区の会員の皆様を営業訪問する予定。多くの会員の皆様の加入をお願いしたい。
- 契約は、会員とNTTの間で個別に行っていただくことになるので、ご承知願いたい。

苫小牧東部地域の近況について

株式会社 苫東 続木社長

- 新規の立地は、依然として厳しい状況。
- しかし、8月に高規格幹線道路が厚真から鶴川まで延長され、来年度は、道道新千歳空港線、静川美沢線の整備が完了する。また、東港では国際多目的ターミナルが一部供用となる。
- これらのインフラ整備をインセンティブに苫東を積極的にPRしていきたい。
- 地域の話題としては、苫小牧でバイオマス研究会の設立に向けた準備作業が行われている。当社も積極的に参画したい。

3 その他

「アイリスタウンの分譲案内（PR）」

早来町土地開発公社 奥田事務局長